



2025年6月18日

各位

会社名 株式会社オーブンドア
代表者名 代表取締役社長 関根 大介
(証券コード：3926 東証プライム)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 秀明
(TEL. 03-5545-7215)

プライム市場上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025年3月末時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の2025年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。当社は、今回不適合となった流通株式時価総額を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

なお、2026年3月31日までの改善期間内に適合していることが確認できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄（確認中）に指定されます。その後、当社が提出する2026年3月31日時点の分布状況表に基づく東京証券取引所の審査の結果、基準に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は2026年10月1日に上場廃止となる可能性があります。

当社では、プライム市場での上場維持を重要な課題と考え各種取組みを進めてまいります。外部環境変化や市況の影響等により計画期間内にプライム市場の上場維持基準に適合しない場合も考慮し、他市場への市場変更等も検討してまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 (2025年3月末時点)	10,175人	128,555単位	80.0億円	41.1%
上場維持基準	800人以上	20,000単位以上	100億円以上	35%以上
適合状況	適合	適合	不適合	適合
計画期間（改善期間）	-	-	2026年3月末まで	-

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針

当社は「持続的な事業成長と収益性向上による企業価値の向上」および「積極的な IR 活動を通じた投資家との対話の促進」を基本方針として各種施策を着実に実行し、プライム市場の上場維持基準への適合を目指してまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目ごとの課題と取組み内容

(1) 課題認識

当社は株主数、流通株式数および流通株式比率の基準を満たしておりますが、「流通株式時価総額」の基準を満たしていません。従って流通株式時価総額の向上には、企業価値向上に取り組むことで株式市場から評価され、株価を上昇させることが課題であると認識しております。

(2) 取組み内容

上記の課題認識に基づき、以下の取組みを推進することで、流通株式時価総額の基準適合および持続的な企業価値向上を目指してまいります。

① 持続的な事業成長と収益性向上による企業価値の向上

レジャー旅行業界は、旅行費用の高止まりや円安等のマクロ要因による影響から、依然として不透明な状況が続いております。当社グループは、このような状況下においても持続的な成長を遂げられるよう、既存事業の競争力をさらに高めるだけに留まらず、新規事業分野への取り組みを加速させることにより、ターゲット市場を拡大し、さらなる収益機会拡大・収益力強化を図ってまいります。

・既存主力事業「トラベルコ」における収益拡大

1,500以上の旅行サイトの商品を比較・検索できる日本最大級の旅行比較サイト「トラベルコ」は現在既に、商品数、最安値率、顧客満足度等で非常に高い競争優位性を有しています。これに加え、マーケティング及びプロモーションの最適化をさらに進めることにより、認知率及び新規ユーザの獲得を加速し、収益拡大を目指してまいります。

・新規事業分野における収益拡大

多様化するユーザーニーズや事業環境の変化に対応し、持続的な成長を図るため、常に新たなサービスの開発や新規事業の展開に取り組むことで収益拡大を目指してまいります。具体的には以下の施策を推進してまいります。

・トラベルコ新メニュー

トラベルコにおいてクルーズ等の新メニューのリリースを予定しております。

・AI 事業

トラベルコにおける AI 検索の導入と企業向け AI サービスの提供を開始予定です。

・業務渡航

グループ会社ホテルスキップによる、業務渡航システムの旅行会社への導入を加速させます。

・旅行会社向けオンライン予約システム

既にリリース済の旅行会社向けフライト・ホテルオンライン予約システムの開発拡充と導入拡大を図ります。

- ・伝統的工芸品の越境を含めた EC マーケットプレイス

人間国宝を含む工芸作家の作品を中心に販売している日本最大級の「GALLERY JAPAN」に加え、日常に使える工芸品情報を発信してきた「KOGEI JAPAN」において越境を含む EC マーケットプレイス事業を開始予定です。

これらの施策を通じて、売上高の着実な成長と収益性の改善を実現し、当社の事業基盤を強化することで、企業価値ひいては株価の向上を目指します。

② 積極的な IR 活動を通じた投資家との対話の促進

- ・株主・投資家の皆様との建設的な対話を促進し、当社の企業価値に対する理解と信頼を高めるため、投資家の皆様との対話機会を積極的に設けてまいります。
- ・機関投資家やアナリストの皆様とは、個別ミーティングの機会を積極的に設け、当社の経営戦略や事業の進捗、成長性について直接ご説明し、理解を深めていただくよう努めます。
- ・個人投資家の皆様に対しても、IR サイトにおける情報提供の充実や、分かりやすい説明資料の作成・開示を通じて、当社事業へのご理解を深めていただけるよう努めます。

これらの IR 活動を通じて、当社の現状と将来性について十分にご理解いただき、市場からの適正な評価を得ることを目指し、流通株式時価総額の基準適合を図ります。

以 上